

山中湖農泊体験モニターツアー

おいしいワインを目指して・

# VOL.3

「山幸」の樹を  
剪定する作業

山中湖 花の都公園

醸造用ぶどうづくり体験

モニターツアー参加者募集

2023

1/22 日 場所:花の都公園  
10:30~15:30

## 第三回「山幸」の木の剪定作業と

山梨ワイン試飲セミナー参加者募集

富士のふもと山中湖で行う

醸造用ぶどう作り（今回は剪定）と

山梨ワインの試飲とセミナー

においでください。

山中湖のぶどうの栽培の歴史は二十年。まだ充分な醸造に必要な収穫は得られません。寒さにや害虫には強いと言われている北海道十勝産の山幸という品種の栽培に現在は取り組んでいます。

山幸は世界ぶどうワイン機構<sup>※</sup>(O.I.V.)にも日本で三番目に登録された品種。冬の期間に行う葡萄の木の手入れ作業は、来年の豊富な収穫のためにも必要で大切な作業です。ぶどうの樹とのふれあいと、そのあとのおいしい山梨ワイン試飲セミナーにもご期待ください。

※注記）O.I.V.(Office International de la vigne et du vin)＝国際ぶどう酒機構

北海道・池田町のワインといえは「清見」「山幸」「清露」の3品種があり、今回は「山幸」が甲州(2010)、マスカット・ヘリー(2013)に続き日本での3番目の品種として登録されました。登録されたことによる最大のメリットは、まず日本産の醸造用ぶどうの固有品種が、世界基準のワインとして認められた事による商品としての格付けに加え、EU圏で品種名を表示して輸出・販売できるようになる事です。

